

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大名二丁目計画	階数	地上12F
建設地	福岡市中央区大名2丁目314番 他	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	769 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	飲食店,ホテル,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年12月 予定	評価の実施日	2020年10月15日
敷地面積	1,816 m ²	作成者	三菱地所設計
建築面積	1,065 m ²	確認日	2020年10月15日
延床面積	10,297 m ²	確認者	



ください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.6

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	九州、アジアの拠点に相応しい高質なホテル	その他 0
Q1 室内環境	遮音・断熱を十分に行った。隣地との離れや見合いに配慮した。道路側は窓なしとした。	Q3 室外環境(敷地内) 隣地との離れや見合いに配慮した。道路側は窓なしとした。境界からの離れを十分にとり、一部明治通り側に効果的に緑化を行うこととした。
LR1 エネルギー	高効率な設備導入による一次エネルギー消費量の削減。	LR3 敷地外環境 明治通り側の道路混雑に配慮した駐車場計画とした。
Q2 サービス性能	荷捌きやバッグオフィス、倉庫を充実させ管理しやすい物件とした。	
LR2 資源・マテリアル	F☆☆☆☆を利用 ホルムアルデヒド不使用。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される